

2005/05/27 太田寿一

第 6 回 ライブドア以外のベンチャーって何がある？

（１）まず、ベンチャー企業の定義を知ろう

まずベンチャー企業とはいったいどういう企業のことで、既存の企業とはどう違うのでしょうか？一般的にベンチャー企業とは①研究開発、デザイン開発における能力発揮型の新規開業企業、②小企業であるが、独自の存在理由を持ち、高収益企業である、③経営者自身が高度な専門能力と才能ある人々を魅きつけるに足る起業家精神を有する、と定義されています。しかし最近公開を果たした企業は様々な業種をはらんでおり、①のように業種を制限するのは意味がありませんし、「小規模」といっても、最初からかなりの人数で始まる企業もありますし、言い得ているとは思えません。この定義もベンチャーという言葉が始めて紹介された 30 年前の定義ですから、今風にアレンジしてあげる必要があります。

現代では、「**成長意欲の高い起業家によって率いられ、リスクを恐れず、新しい領域にチャレンジする企業**」と定義するのが妥当でしょう。

（２）日本を牽引するベンチャー企業群（数年後には無くなっているのがあるかもね）

それでは現在まで公開を果たしている、あるいは話題にあがった日本のベンチャー企業をざっと紹介していきましょう。

・ヤフー株式会社 【東証 1 部 4689】

設立：1996 年 1 月 上場：1997 年 11 月（JASDAQ） 代表：井上雅博

事業内容：インターネット上の広告事業、ブロードバンド関連事業、オークション事業など

概要：起源はデビッド・ファイロ氏とジェリー・ヤン氏が立ち上げたアメリカの Yahoo! それ
が日本のソフトバンクと合併でつくられた会社。ポータルサイト Yahoo! JAPAN の運営会社です。

・グッドウィル・グループ株式会社 【東証 1 部 4723】

設立：1995 年 2 月 上場：1999 年 7 月（店頭登録） 代表：折口雅博

事業内容：総合人材サービス

概要：社長の折口氏は一世を風靡した「ジュリアナ東京」、「ヴァルファーレ」の仕掛け人で有名。これは日商岩井時代に社内ベンチャーの一環として行われたものです。その後独立し、人材派遣業を始めます。その後介護ビジネスにも参入し、成功を収めています。なお同社は 2004 年に持株会社となっています。

・株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ 【東証 2 部 4331】

設立：1998 年 10 月 上場：2001 年 12 月（NASDAQ JAPAN） 代表：野尻佳孝

事業内容：国内外の結婚披露宴の企画・運営・管理

概要：野尻氏は中学時代からビジネスを始めていたという天才肌。IT ブームの中、ウェディ

ングビジネスというアナログビジネスで起業、そしてわずか3年で株式公開を果たしました。一軒家で身内だけのささやかな結婚式を行なう「ハウスウェディング」のパイオニアです。

・GMOインターネット株式会社 【東証2部 9449】

設立：1991年5月 上場：1999年8月（店頭登録） 代表：熊谷正寿

事業内容：I x P（インターネットインフラ）関連事業、インターネット広告メディア事業

概要：メルマガ発行の最大手である「まぐまぐ」を手掛ける(株)まぐクリックの親会社で、インターネットインフラの大手。しかし熊谷氏といえば、何といても厚さはゆうに10cmはあろうシステム手帳が有名。『一冊の手帳で夢は必ずかなう（かんき出版）』という手帳活用本を出しています。なお今年の6月には同社の東証1部への昇格が決定しています。

・楽天株式会社 【JASDAQ 4755】

設立：1997年2月 上場：2000年4月 代表：三木谷浩史

事業内容：インターネットショッピングモール、ポータルサイトなどの運営

概要：国内最大級のインターネットモール「楽天市場」を運営する説明不要のIT企業。ちなみに三木谷氏は父が神戸大学名誉教授で、兄はバイオ研究者、姉が医者という名門の生まれで、自身も一橋大学商学部を卒業後、日本興業銀行（現みずほ銀行）に入社、ハーバード大学でMBAを取得したという超エリート。何か和製版ビル・ゲイツといった感じ（そういえばゲイツ氏もハーバード大学だった）。

・株式会社インテリジェンス 【JASDAQ 4757】

設立：1989年6月 上場：2000年4月 代表：鎌田和彦

事業内容：人材紹介サービス、再就職支援サービス、人材派遣サービスなど

概要：創業者は現有線ブロードネットワークス社長の宇野康秀氏ですが、現在は同氏と同じリクルート出身の鎌田氏が社長を務めています。ちなみにリクルート出身の社長は宇野氏・鎌田氏を始め、(株)ワイキューブの安田佳生氏やデーターベースコミュニケーションズの島津英樹氏など多数。

・株式会社サイバード 【JASDAQ 4823】

設立：1998年9月 上場：2000年12月 代表：堀主知ロバート

事業内容：国内外におけるインターネット対応携帯電話向けコンテンツサービス、モバイルを活用した企業向けマーケティング、eコマースなど

概要：社長の堀氏は関学時代からイベント企画などを行っていたそうです。卒業後はロンドンに留学していましたが、94年に帰国してポータルサイトを運営するパラダイスウェブを設立。そして98年にモバイルコンテンツを扱うサイバードを設立し、IT（携帯電話）ブームに乗って2000年に上場を果たしました。堀氏はまた2002年にタイム誌の「世界のビジネスに影響を与えた若手15人」の1人に選ばれています。ちなみに奥さんは元アナウンサーの永井美奈子。

・株式会社サイバーエージェント 【マザーズ 4751】

設立：1998年3月 上場：2000年3月 代表：藤田晋

事業内容：インターネット広告代理店、インターネットメディア事業

概要：(株)インテリジェンスの出資を受けて、当時 24 歳だった藤田氏が設立。当初はインターネットの広告代理店だったが、(株)オン・ザ・エッジ（現(株)ライブドア）と共同で開発したクリック保証型バナー広告『サイバークリック』で躍進する。ちなみに上場当時の藤田氏は 26 歳で、上場企業社長の史上最年少記録をつくった。奥方は言わずと知れた女優・奥菜恵（2005 年 7 月に離婚…）。

※株式会社ハイパーネット

設立：1991 年 6 月 倒産：1997 年 12 月 代表：板倉雄一郎（倒産時は会長）

事業内容：インターネットプロバイダ事業

概要：I Tベンチャーの先駆けともいえる会社。アメリカのベンチャーのように多くのV Cから出資を受け、インターネットと広告を結びつけた「ハイパーシステム」という新技術の開発を行っていました。また、アスキーと提携しインターネット接続無料サービスを展開し注目を浴びます。その甲斐あってか、1996 年には革新的な事業を行った会社に贈られるニュービジネス大賞を受賞しました。また、マイクロソフトから買収の打診を受けたり、アメリカの NASDAQ 上場が計画されていたこともあります。しかし間接金融に頼りきっていた同社は、銀行の“貸し渋り”に逢い資金がショート、翌年には負債総額 37 億円で倒産してしまいます。会長の板倉氏も自己破産しました。その後ハイパーシステムの特許はGMOによって買収されました。

蛇足 1：「蛙の子は蛙」とはよく言いますが、実際彼らの親は自営業であれなんであれ、商売を手掛けている人が圧倒的に多い。

蛇足 2：“I Tベンチャー”という割には、テイクアンドギヴ・ニーズやインテリジェンスにはI T技術の欠片もない。また、ハイパーネットのように世界に先駆けて技術を開発しようとした企業もない（アメリカで成功したビジネスの延長、悪く言えばパクリ）。

蛇足 3：彼らは通称“ヒルズ族”と言われるが、サイバーエージェントは渋谷でインテリジェンスは丸の内。よく間違えられるらしい。

参考文献 『社長失格一ぼくの会社がつぶれた理由』（1998）、板倉雄一郎（著）、日経B P社
『渋谷ではたらく社長の告白』（2005）、藤田晋（著）、アマーバックス

参考 ベンチャー転職支援サイト [イノソト]

	http://www.inosoto.com/mag/200304/01a01_vent.html
ヤフー	http://www.yahoo.co.jp/
グッドウィル	http://www.gwg.co.jp/
テイクアンドギヴ・ニーズ	http://www.tgn.co.jp/top.html
GMO	http://www.gmo.jp/
楽天	http://www.rakuten.co.jp/
インテリジェンス	http://www.inte.co.jp/
サイバード	http://www.cybird.co.jp/index.html
サイバーエージェント	http://www.cyberagent.co.jp/